

みのかも文化の森/市民ミュージアム 10年の歩み (2000年10月～2005年9月)

年	月 日	できごとなど
2000年 (平成12)	10月1日	「自然との共存」「学校教育との連携」「市民参加」「地域づくり」を理念としてみのかも文化の森がオープン。オープニングを「森の豊穡祭」と題し、アートフラッグの披露、伝承料理の試食、市民制作の舗道ブロックの設置、ダボ市とのメール交換、ぶんぶんバスの発着セレモニー、管弦楽コンサートなど多彩な催事を実施。
	10月1日	美濃加茂市民ミュージアム開館記念展Ⅰ「芸術と自然ー若林奮・大久保英治・山口啓介 美濃加茂自然環境会議2000」(～10/29)を開催。
	10月1日	野外劇「真夏の夜の夢」(シェークスピア作・坪内逍遙訳・根本嘉也脚本演出)を上演。根本が地元出演者の指導
	10月1日	文化の森のボランティア通信「つぶらじい」第2号が、ボランティアによる編集委員会から発行(第1号は6/20)される。ボランティアは展示ガイド、生活体験、アート、学習支援、伝承料理の5つで、12年度の登録は127
	10月11日	小中学校による博物館の学習活用が始まる(太田小学校)。
	10月14日	山口啓介ワークショップとして身近な植物を入れたカセットケースがエントランスホールガラス面に展示(1677
	10月19日	「ケロポンズ親子コンサート」が、市民による親子コンサート実行委員会により開催される。
	10月21日	「自然を考える」をテーマに河合雅雄・若林奮の対談が行われる。
	11月8日	日美濃加茂市民ミュージアム開館記念展Ⅱ「村絵図と日本図ー古地図から景観が今、よみがえるー」(～11/19)を開催。
	11月11日	第4回朗読フェスティバルを緑のホールで開催(11/12、11/18、11/19も開催)。
	11月11日	第1回「まゆの家まつり」を、文化の森のボランティアが実行委員会を結成して開催(～12日)。以降毎年開
	11月23日	第45回市美術展が開催。特別に「文化の森オープン記念賞」が設けられる。
	12月2日	アートボランティアにより南駐車場のシイの木にクリスマスイルミネーション設置。
	12月8日	美濃加茂市民ミュージアム開館記念展Ⅲ「高島純展」(～12/24)を開催。
	12月13日	ボランティア研修の一環で、「ヨーロッパのエコミュージアムを見る」(講師/糸魚川淳二)講演会開催。
	2001年 (平成13)	1月20日
1月28日		エントランスホールで「NHK趣味の園芸」の収録が行われる。
2月3日		第1回ミュージアムシアター「ロミオとジュリエット」上映(坪内逍遙博士顕彰会主催)。
2月10日		美濃加茂市民ミュージアム開館記念展Ⅳ「親子の対話 岡本一平・岡本太郎展」(～3/25)を開催。
2月17日		講演会「近代漫画史における岡本一平」(講師/清水勲)開催。
2月24日		公開シンポジウム「インターネットで博物館を利用しよう」を開催(～25日)。
3月17日		講演会「岡本太郎を語る」(講師/仲野泰生)開催。
4月14日		「生活絵巻による高橋余一のまなざしーよみがえる明治から昭和ー展」(～5/13)を開催。
4月29日		第1回「春・朗読の一日」が市民による実行委員会により開催される。以降毎年開催。
5月5日		美濃加茂ライオンズクラブよりカリオンが寄贈され、実習棟南に設置。
5月13日		「森の体験講座」が始まる。15年度には「里山体験塾」、17年度には自主団体「もりもりクラブ」へと発展する。
5月19日		第1回森のコンサート「ホルン五重奏」を開催。以降毎年数回、森のコンサートを開催。
6月5日		「渡辺泰幸展」(～6/24)を開催。
6月10日		「民具の達人」第2回認定(第1回目は2000年1月に実施)される。以降不定期に認定。
6月23日		第1回「文化の森ボランティア交流会」を開催。以降毎年開催。
6月24日		渡辺泰幸ワークショップ「一土を焼いて音をつくる」を開催する。7月28日には永田砂知子による作品演奏
7月20日		「クワガタ・カブトムシ見つけた!展」(～9/2)を開催。
8月7日		博物館実習実施(～8/11)。以後毎年実施。
8月12日		カリオン演奏会「カリヨンの夕べ」を開催。
8月21日		大北利根子「森の中のインスタレーション」公開制作(～8/26)。
8月25日		レーチェル・カーソン「センス・オブ・ワンダー」を上映。
9月5日		ボランティア研修会で名古屋市美術館を訪問し、ボランティア相互の交流を図る。以後随時視察研修実施。
9月15日		「森の朗読会」が、みのかも「声のドラマ」の会により始まる。以降毎月(11月を除く)開催。
9月22日		「文字の登場、そして広まりー古代中世の人々と文字をめぐるー展」(～10/28)を開催。
9月30日	ミュージアムフォーラム「古代の人々と文字」(講師/平川南)を開催。	
12月8日	講座から発展したグループ(「オーリーブの実」)が初めて作品の展示会を開催する。	
12月8日	「野外彫刻とその制作展」(～2002.1/27)を開催。	
12月22日	第1回アートボランティアビデオ上映会「講堂を梱包する」が開催される。以降ゴールデンアート劇場として	
12月27日	生活体験館東に体験工房(染色)が完成する。	
2002年 (平成14)	1月13日	「岡本一平漫俳史料展」(～1/27)が実行委員会により開催。
	1月16日	「暮らシカル道具展」02(～2/17)を開催。以降毎年開催。
	2月9日	「川崎小虎展～暖かみあふれる自然の詩情～」(～3/24)を開催。
	2月9日	「文化の森へ桶師がやってきた」を実施し、桶を直す実演を行う。
	2月10日	講演会「小虎芸術を探る」(講師/平光明彦)を開催。
	2月17日	ミュージアムフォーラム「美濃加茂周辺における中世城館について」(講師/高田徹)を開催。
	3月31日	『美濃加茂市民ミュージアム紀要』第1集を発行。以降毎年発行。
	4月1日	従来まで文化の森所管であった美濃加茂市教育センターが学校教育課所管となる。
	4月13日	「スマレはスマレ展ーみのかものスマレー」(～5/6)を開催。
	4月28日	太田三郎ワークショップ「森のポストカード」を実施(10/13にも実施)。
	6月8日	「気持ちの宝物 椎名誠写真展」(～7/14)を開催。
	6月16日	椎名誠講演会「風まかせ写真館」開催。
	6月20日	「蚕とまゆ展」02(～8/4)が開催される。以降毎年開催。
	7月11日	ミュージアムシアター「こどもの時間」が、市民実行委員会により開催される。
	7月24日	「発掘された尾崎遺跡ーこの地に人が残したものー展」(～9/1)を開催。
8月18日	ミュージアムフォーラム「須恵器からみた古代の尾崎遺跡」(城ヶ谷和広+渡辺博人)を開催。	
9月14日	「ミノ」「カモ」の古代ー御野国戸籍から1300年ー展」(～10/14)を開催。	

	9月20日	「太田三郎展」(~10/27)を開催。
	10月6日	ミュージアムフォーラム「戸籍が語る702年の「ミノ」「カモ」を開催(講師/新川登亀男)。
	10月19日	「太田三郎ワークショップ展」(~10/27)を開催。
	11月8日	ミュージアムフォーラム「交流する博物館」(講師/久保禎子)を開催。
	11月23日	伝承料理の会により『おばあちゃんちのおかって』(第1集)を発刊。好評につき2003年12月第2集を発刊。
	12月14日	「小川博史展」(~2003.1/26)を開催。
	12月17日	常設展示室の入場者が開館以来10万人に達する。
2003年 (平成15)	2月8日	「色と形と冒険-坂井範一とゆかりの作家展」(~3/23)を開催。
	2月11日	講演会「坂井先生とふるさと」(講師/御宿正司)を開催。
	2月22日	ミュージアムフォーラム「旧石器時代~縄文時代初頭期の社会と文化」(講師/白石浩之)を開催。
	3月1日	みのかも「声のドラマ」の会により坂井範一『随想』朗読。
	3月31日	『みのかも文化の森植物ガイドブック(春のI)』を発刊。
	4月3日	地域ゆかりの作家シリーズI「座馬井邨展」(~4/13)を開催。
	4月23日	「土に残る記憶I-旧石器と縄文-展」(~5/25)を開催。
	5月10日	ミュージアムフォーラム「戸入村平遺跡の発掘調査」(講師/坂東肇)を開催。
	7月10日	「美濃加茂にサイやゾウがいた頃展」(~8/31)を開催。
	7月17日	書家・座馬井邨氏より作品27点の寄贈をうける。
	8月9日	講演会「発見・なぞ解き・復元」(講師/糸魚川淳二)及びシンポジウム「瑞浪層群の古環境」を開催。
	8月16日	小本章ワークショップ「自然の色をさがそう」を行う(11/1にも実施)。
	9月6、7日	学習支援ボランティアの企画により「森の音づくり」を開催。
	9月14日	展覧会企画「美濃の地芝居を観る」として東白川村歌舞伎の見学ツアーを実施。
9月17日	第22回岐阜移動美術館「中川ともと坪内節太郎-芝居絵の世界展」(~10/26)を開催。	
10月5日	ミュージアムフォーラム「中川ともと坪内節太郎の芸術」(講師/岡田潔)を開催。	
11月3日	「秋のもりもり劇場」で、市民で構成される4団体が人形劇を競演。	
2004年 (平成16)	1月10日	「写真で見ると昭和の風俗展」(~2/1)を開催。
	2月1日	イベントボランティアが6つ目のボランティア組織として発足する。
	2月8日	「小本章展」(~3/21)を開催。
	2月8日	「津田左右吉-その人と時代-展」(~3/21)を開催。
	2月15日	ミュージアムフォーラム「津田左右吉とその時代」(講師/今井修)を開催。
	2月29日	ミュージアムフォーラム「縄文時代の年代と時代区分」(講師/山本直人)を開催。
	3月7日	シンポジウム「今、改めて津田左右吉を問う」を開催。
	3月13日	「小本章ワークショップ展」(~3/21)を開催。
	3月31日	生活体験ボランティアにより『昭和のくらし体験集1』が発刊される。2004年11月には第2号を発刊する。
	4月29日	「土に残る記憶II-縄文と弥生-展」(~5/30)を開催。
	5月8日	展示ガイドボランティアによる企画「ミュージアムツアー-石器の材料をさがす」を実施。
	5月27日	俳優・加藤道子氏(故人)の義妹・孝子氏より道子のラジオドラマ台本などの資料の寄贈をうける。
	6月12日	岐阜県移動美術館「19世紀西洋版画幻想の世界展」(~7/19)を開催。
	6月20日	ミュージアムフォーラム「ルドンと19世紀西洋版画」(講師/山本敦子)開催。
	6月21日	博物館法に基づく「登録博物館」に認定される。
	7月4日	「まちの観察日記展」に関連し、「まちを探検しよう」と太田本町周辺を歩く。
	7月28日	「まちの観察日記展」(~8/28)を開催。
	8月1日	ミュージアムフォーラム「おどろくココロ」(岡本信也+齊藤基生)を開催。
9月17日	「木とのふれあいワールド」(~10/24)を開催。	
10月9日	ミュージアムシアター「トントンギョギョ工の時間」が、市民実行委員会により開催される。	
10月19日	「博学連携フォーラム」(市制50周年記念事業)を開催(~20日)。	
10月24日	稲本正(オークヴィレッジ代表)「木の力、人の技」講演会開催。	
10月31日	「フリーマーケット」が、文化の森の講座から生まれたサークルとボランティアにより開催される。	
11月1日	「写真で見ると美濃加茂市50年」(市制50周年記念事業)が刊行される。	
12月8日	眞板雅文公開制作「美濃加茂を飾る-森の抄」始まる(~12/15)。	
12月10日	「刻-還流 眞板雅文展」(~1/23)を開催。	
2005年 (平成17)	2月5日	「情熱の人-坪内逍遙展」(市制50周年記念事業、~3/21)を開催。
	2月27日	「逍遙ゆかりの地めぐり-名古屋」(講師/林和利)を実施。
	2月27日	鈴木瑞枝氏より津田左右吉宛書簡13通の寄贈をうける。
	3月13日	ミュージアムフォーラム「演劇にかけた逍遙の情熱」(講師/菊池明)を開催。
	3月26日	地域ゆかりの作家シリーズII「小林文一展」(~4/10)を開催。
	3月30日	文化の森ホームページのアクセス数が10万件に達する。
	4月29日	「土に残る記憶III-弥生と古墳-展」(~6/12)を開催。
	5月5日	展示ガイドボランティアによる企画「つかってみよう弥生人体験」を実施。
	5月12日	陶芸家・小林文一氏より作品3点の寄贈を受ける。
	5月15日	ミュージアムフォーラム「古代人のココロを探る」(講師/松本直子)を開催。
	5月31日	「佐野えんね紹介展」開催(~7/31)。
	6月12日	佐野綾目講演会「母・えんねを語る」開催。
	7月2日	「のこってほしいもの・のこしたいもの 今森光彦 里山物語展」(~9/4)を開催。
	7月10日	ミュージアムフォーラム「のこってほしいもの・のこしたいもの 里山」(講師/今森光彦)を開催。
7月18日	ミュージアムフォーラム「ナツカシイのキオク箱」(講師/市橋芳則)を開催。	
9月17日	「素材への思い-力と可能性-」展開催。(平成17)	

みのかも文化の森/市民ミュージアム 10年の歩み (2005年10月～2011年3月)

年	月 日	できごとなど
2005年 (平成17)	12月20日	「栗田宏一 足もとの土展」開催(～1/29)。
2006年 (平成18)	2月4日	「廻国・円空～加茂をとおりて～展」開催(～3/21)。
	2月26日	ミュージアムフォーラム「円空の生涯からみた加茂地域」(講師/長谷川公茂)を開催。
	4月29日	「土に残る記憶Ⅳ～古墳と古代～展」開催(～6/4)。
	5月13日	ミュージアムフォーラム「遺跡から読み解く激動の古墳時代史」(講師/福永伸哉)を開催。
	7月1日	「生きる・くらす・鳥とひと展」開催(～9/3)。
	7月27日	「文化の森ふらっとクラブ」(夏休み毎週木曜日午後の自由参加講座)始まる。
	7月28日	「文化の森たんけんたい」(年5回の子ども向けクラブ)始まる。
	8月19日	ミュージアムフォーラム「みのかもにすむ身近な鳥たち」(講師/大塚之稔)を開催。
	9月16日	「篠原猛史 ビオトープの場 展」開催(～10/22)。
	9月16日	篠原猛史パフォーマンス「Bless:Minokamo」を開催。
	12月16日	「いつもそばにカメラがあった展」開催(～1/28)。
	2007年 (平成19)	1月13日
2月3日		「花をみる、鳥を描く 大矢峻嶺 展」開催(～3/18)。
2月10日		ミュージアムフォーラム「大矢峻嶺の事 京都の日本画」(講師/榊原吉郎)を開催。
4月7日		「地域ゆかりの作家 宮本脩子展」開催(～6/3)。
4月28日		「土に残る記憶Ⅴ～奈良時代へ～展」開催(～6/3)。
4月29日		「文化の森ふらっとクラブ」を「文化の森ふらっとみゆーじあむ」に改称(その後継続的に開催)。(夏休み毎週木曜日午後の自由参加講座)始まる。
5月6日		ミュージアムフォーラム「古代寺院の造営と律令制の成立」(講師/森郁夫)を開催。
5月20日		遺跡から出土した音具を使ったミュージアムライブ「古代への道」(奏者/安部遼)を開催。
5月26日		「文化の森たんけんたい」を「フォレストクラブ」に改称(その後継続して実施)。
7月7日		「美・粒子展 酒向絵美+渡邊太一郎」開催(～8/5)。
8月12日		「星野道夫～星のような物語～展」開催(～9/2)。
9月15日		「小島久弥展」開催(～10/21)。
10月6日		ミュージアムイベント「critical point ネット snowing」開催。
12月15日		「逍遙とシェイクスピア～世界はすべて劇場である～展」(美濃加茂市・早稲田大学文化交流協定締結記念事業)開催(～1/20)。
2008年 (平成20)	1月12日	ミュージアムフォーラム「逍遙とシェイクスピア」(講師/荒井良雄)を開催。
	2月2日	「岐阜県二人展 松本竣介・麻生三郎」開催(～3/16)。
	2月9日	ミュージアムフォーラム「松本竣介 戦時下の画家」(講師/浅野徹)を開催。
	4月26日	「土に残る記憶Ⅵ～中世びとの世界～展」開催(～6/8)。
	5月11日	ミュージアムフォーラム「文字資料からみる中世びとの生活」(講師/清田善樹)を開催。
	6月28日	「播隆が見た山々 穂苺三寿雄 貞雄写真展」開催(～8/31)。
	7月12日	「暮らしを彩る明治の刷り物展～半原版画館コレクションから～」開催(～8/3)。
	7月20日	ミュージアムフォーラム「明治の石版画と半原版画館」(講師/糸魚川淳二)を開催。
	8月7日	「子どもわくわく文化の森展」開催(～8/24)。
	9月20日	「渡辺英司展 庭園図鑑」開催(～10/26)。
	10月4日	ミュージアムイベント「渡辺英司ワークショップ」開催。
	11月1日	展示ガイドボランティア企画「小さな展覧会・播隆」展開催(～11/2)。
	12月13日	「蜂屋柿・その歴史と人々」展開催(～2/1)。
	12月13日	ミュージアムイベント「蜂屋柿の里を歩く」開催。
2009年 (平成21)	1月17日	ミュージアムイベント「堂上蜂屋柿茶会」開催。
	1月25日	ミュージアムフォーラム「献上と美濃柿」(講師/松田之利)を開催。
	2月7日	「逍遙と早稲田文学」展(美濃加茂市・早稲田大学文化交流企画)開催(～3/15)。
	2月14日	「星野道夫展・星のような物語～学校向け写真展～」開催(～3/1)。
	2月22日	ミュージアムフォーラム「逍遙と早稲田文学が目指したもの」(講師/中島国彦)を開催。
	4月18日	「坪内逍遙生誕150年記念展」(美濃加茂市・早稲田大学文化交流企画)開催(～6/7)。
	5月1日	「野外研究2009」(公開野外研究・野内研究)開催(～6/7)。
	7月18日	「なつやすみ歴史探検～考古学にふれる～」開催(～9/6)。
	8月29日	ミュージアムフォーラム「岐阜県の考古学研究」(講師/吉田英敏)を開催。
	9月19日	「Calling 木藤純子展」開催(～10/18)。
	10月3日	ミュージアムイベント「観月会」(木藤純子)を開催。
	12月12日	「ていねいな暮らしのあったころ～佐野一彦の撮った伊深の里山」展開催(～1/24)。
12月12日	ミュージアムイベント「道草～伊深の冬のさと～」を開催。	
2010年 (平成22)	1月17日	ミュージアムイベント「伊深日記の朗読とおはなし」(佐野綾目)を開催。
	1月30日	「すきなものをすきなように 坂井範一展」開催(～3/22)。
	2月11日	ミュージアムフォーラム「坂井範一先生のこと」(講師/萩野喜弘)を開催。
	4月24日	「水辺の時間～内山りゅう写真展～」開催(～6/13)。
	4月30日	「文化の森ギャラリー2010」開催(～5/3)。
	6月6日	ミュージアムフォーラム「淡水魚のすむ川 大切にしたい命の川」(講師/森誠一)を開催。
	6月24日	「小林文一 うつわを愉しむ会」開催(～6/27)。
	7月17日	「川のほとりで～木曾川流域の考古と歴史から～」展(流域市町村連携企画「木曾川にとつぷり」)開催(～8月1日)
	8月1日	伝承料理特別講座「川を味わう料理」を開催。
	8月8日	ミュージアムフォーラム「川と人々の関わり」(講師/赤塚次郎)を開催。
8月29日	ミュージアムイベント「木曾川湊めぐり・ぐるりんバス」を開催。	
9月18日	「みえないように 川合昭夫展」開催(～10/24)。	

	9月23日	ミュージアムフォーラム「対談 川合昭夫・建畠哲」を開催。
	10月1日	「文化の森10周年記念展示 ポスターで振り返る文化の森10年」開催(～10/31)。
	10月2日	10周年記念コンサート「木立に響く逍遙・シェイクスピアの世界 笛、尺八、謡との出会い」開催。
	10月9日	ボランティアサンクスデー+「音楽と朗読 午後のひととき」開催。
	10月16日	10周年「博学連携フォーラム」(第7回)開催。
	10月24日	文化の森10周年ミュージアムフォーラム「地域とミュージアムのこれから」開催。
	12月11日	「美濃の白隠」展(美濃加茂市・早稲田大学文化交流企画)開催(～2/2)。
	12月19日	ミュージアムイベント「白隠の遺跡めぐり」を開催。
2011年 (平成23)	1月23日	伝承料理の会「漬物フェスティバル」を開催。
	1月23日	ミュージアムフォーラム「白隠書画の魅力」(講師/浅井京子)を開催。
	2月11日	「My Space and My Dimension 船坂芳助版画展」開催(～3/21)。
	2月13日	ミュージアムフォーラム「僕の版画人生」(講師/船坂芳助)を開催。